



**6/7 稽古・鍛錬 不断努力で心技体発揮  
少年少女空手道選手権 上位入賞報告**



5月6・7日に開催された、第19回沖縄県少年少女空手道選手権大会において、市内の道場に通う児童らが優秀な成績を収めたとして、中村市長へ喜びの報告を行いました。中村市長から、全国大会の結果報告を楽しんでいますとの激励の言葉がありました。

**6/8 48チーム中優勝 いざ淡路島大会へ！  
中部北支部学童軟式野球春季大会**



4月1～9日に開催された、第15回中部北支部学童軟式野球春季大会において、48チーム出場の中、数々の接戦を制し優勝したとして、監督をはじめとする平敷屋ホープの児童らが市役所を訪れ、市長へ喜びの報告を行いました。

8月に兵庫県淡路島で開催される全日本都市対抗少年野球スポーツデポ淡路島大会への出場が決定しています。

**6/7 外務省による海外派遣プログラム  
沖縄の将来を担う高校生・大学生がアメリカで沖縄未来を考える(TOFUプログラム)**



沖縄の将来を担う高校生・大学生を米国に派遣し、関係者との意見交換や各種視察等を通じ、語学としての英語力向上を図るとともに、英語を用いて様々な分野について学ぶ教育機会の提供を目的として実施されています。令和5年3月に県内市町村計40名が選出され、本市から5名が派遣されました。

中村市長への派遣報告では、米連邦議会や国務省、国防総省に訪問し、アメリカの政治や考え方、沖縄との関わりについて各々が実感したことを報告し、今回の挑戦を自身の将来につなげたいとの抱負を述べました。



**6/18 粉文化を継承し食・地産地消を推進！  
2023麦(むぎ)うまち一開催！**



6月18日(日)、うるマルシェにおいて、耕作放棄地・遊休農地の解消および自然環境保全に取り組ながらオーガニックで麦を栽培して粉文化を継承し、安全安心の食・地産地消を目的に、「2023麦(むぎ)うまち一」のイベントが開催されました。

中村市長は「今後も島麦の生産について、ともに協力体制を築いていきたい」と挨拶をのべました。

**6/19 ハワイの子ども達が阿麻和利体験！  
最後はみんなでカチャーシー**



県が行っている「令和5年度 沖縄県高校生雄飛プロジェクト」の一環として、6月19日(月)あまわりパークで、阿麻和利メンバーがハワイ州の子ども達を歓迎しました。

うるま市とハワイ州は歴史的に深い結びつきがあり、会場では「海から豚がやってきた」の話を学びました。また、現代版組踊肝高の阿麻和利の舞台衣装を身にまとい、LIVEパフォーマンスを体験するなど、大いに盛り上がりました。